

平成 29 年 11 月 10 日
高槻市立自然博物館 あくあびあ芥川
〒大阪府高槻市南平台 5 丁目 59 番 1 号
TEL:072-692-5041 FAX:072-692-7864
(担当：高田)

企画展「植物標本のタネは地域の自然を救う!？」

-時を超えて発芽する 植物標本のタネ-

を開催します

企画展
植物標本のタネは地域の自然を救う!?
時を超えて発芽する 植物標本のタネ

2017年11月11日(土)~2018年1月28日(日)

博物館の標本庫には100年以上前のものから近年のものまで、絶滅が危惧されている植物を含む数多くの植物の標本が収められています。標本にはタネ(種子)が残されているものも多くあり、その中には休眠状態で今も生きているタネがあることが調査の結果分かってきました。もしがしたら、これらのタネを集めて蒔くことによって、ある地域で絶滅してしまった植物や、減少してしまった遺伝的多様性を回復させることができるかもしれません。この展示では、標本を用いた植物の保全に関する最新の研究成果をご紹介します。

標本のタネの多くは生きていた
タネを用いた植物の保全
絶滅危惧種の標本のタネも生きている

高槻市立自然博物館
あくあびあ芥川

入場無料
開館時間: 10:00~17:00
休館日: 月曜日
観覧料: 大人(12歳以上) 100円
小児(6歳以上) 50円
小学生以下 無料
※ 休館日となる場合は休館前1週間前までに告知します。

主催: 高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川)
〒569-1042 高槻市南平台5丁目59番1号 TEL: 072-692-5041 FAX: 072-692-7864 E-mail: info@aquapia.net あくあびあブログ <http://www.amnh.net/aquapia/>
協力: 大阪府立自然史博物館、新潟大学教育学部
この企画展は、文部科学省科学館指定(博物館番号23170124, 26350347)の支援を受けて行った研究成果の一部を使用しています。

【開催期間：平成 29 年 11 月 11 日（土）～平成 30 年 1 月 28 日（日）】

自然史系の博物館では、植物を収集し、標本にして保存しています。当館でも 1300 点以上の植物標本を保存しています。この植物標本は、未来に向けてただ残しておくだけのものではありません。今回の企画展では、植物標本の驚くべき活用方法やその研究を紹介します。合わせて、当館所蔵の植物標本も展示します。

この展示を通じて、博物館の研究や未来に向けた標本の可能性を感じていただければ幸いです。

【植物標本とは】

生きている時には立体だった植物を平面的に押しつぶし、乾燥させてカード状に作ったもの。そうすることで取り扱いや観察をしやすくし、効率よく収蔵しておくことができます。これは適切な管理をすれば、100年以上たっても観察することができます。

【なぜ植物標本を保存しておくのか】

私たちにとっては見慣れた植物でも、月日が経つと絶滅して見られなくなってしまうことがあるかもしれません。実際に、日本に生成するおよそ 5300 種の植物のうち、4 分の 1 以上が絶滅危惧種です。このような状況の中、現在の植物を収集保存し、未来に残していくことは博物館の大切な使命です。

標本として乾燥してしまった植物のタネには、生きているものがかなり含まれていることが明らかになってきました。このような標本から、タネをとって蒔くことによって、失われてしまった種と生育地を復活させることができるかもしれません。

【みどころ】

●「生きていた！ 標本のタネ」

植物標本についてや、その可能性、現在行われている研究について紹介します。当館所蔵のさく葉標本（押し葉標本）12 点も展示します。



●「植物標本の作り方」

植物のさく葉標本は、身近にある道具を使って作ることができます。当館で使用しているものを展示し、作り方を紹介します。



●「いろいろなタネ」

いろいろなタネ 15 種類を実物標本と写真パネルで紹介しています。ススキやフジなど、見慣れた植物のタネはどんなかたち？じっくりご覧ください。



●遊べるコーナー「どんな芽がでてくるかな？」

名刺サイズのカードに貼ったいろいろなかたちのタネ。そこからどんな芽がでてくるでしょうか。想像して、色鉛筆でかいてみましょう。できたらあくあぴあに飾ってね。持って帰ることもできます。



◆関連イベント

【子どもワークショップ：くらべて ならべて いろんなタネ】

日時：平成 29 年 11 月 11 日（土）、12 日（日）、12 月 2 日（土）、3 日（日）

平成 30 年 1 月 27 日（土）、28 日（日）

時間：10：45、11：30、13：30、14：15、15：00（1 日 5 回）

場所：あくあぴあ 2 階展示室

定員：1 回 8 名

対象：4 歳以上の人にぴったり（未就学児は保護者と一緒に参加）

受付：当日会場にて受付

【主催】

高槻市立自然博物館 あくあぴあ芥川

【協力】

大阪市立自然史博物館、新潟大学教育学部

この企画展は、文部科学省科学研究費助成金（課題番号 23701024、26350387）の支援を受けて行った研究結果の一部を使用しています。

高槻市立自然博物館 あくあぴあ芥川 基本情報

○名称 高槻市立自然博物館 あくあぴあ芥川（平成 27 年 4 月 1 日より名称変更しました）

○開館時間 10:00～17:00

○入館料 無料

○休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌平日に休館）

○駐車場 芥川緑地駐車場 8:00～18:30（6月～9月は19:30まで）
1時間100円（1日最大400円）

○交通 JR 高槻駅より市営バス 北5番のりば「関西大学」「平安女学院東」行き 乗車約15分「南
平台小学校前」下車すぐ

○所在地 〒569-1042 大阪府高槻市南平台 5-59-1

○電話 072-692-5041

○FAX 072-692-7864

○ホームページ

<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/rekishikanko/kanko/aquapia.html>

○ブログ <http://www.omnh.net/aquapia>

○E-mail info@aquapia.net

○指定管理者 あくあぴあ芥川共同活動体（NPO 法人芥川倶楽部、認定特定非営利活動法人大阪自然史センター）